

ノルウェー地盤工学研究所(NGI)と独立行政法人港湾空港技術研究所(PARI)の 研究協力覚書(MOU)の署名式を開催(報告)

5月9日、駐日ノルウェー大使館において、ノルウェー王国よりギスケ貿易産業大臣、国土交通省より室井政務官の立ち会いの下、ノルウェー地盤工学研究所(NGI:アンデルセン所長)と独立行政法人港湾空港技術研究所(PARI:高橋理事長)は、下記のとおり研究協力覚書(MOU)の署名式を開催いたしました。

署名式では、ギスケ大臣より、「ノルウェー王国としても、防災や環境分野などについて非常に関心が高い。このような分野において日本の研究機関と協力していけることは非常に喜ばしく、今後の研究の発展に期待したい。」と祝辞があり、室井政務官より、「両国間にまた一つ新たな架け橋ができることを大変うれしく思う。本日の覚書署名を契機として、研究交流がますます活発化し、国土交通行政全般にわたった連携関係が強化されることを祈念する。」と祝辞を述べました。そのあと、高橋理事長より、PARIにおける津波の実験映像などを用いた研究概要の紹介、アンデルセン所長より、PARIとNGIの間での具体的に期待される協力内容の説明がありました。

本研究協力覚書(MOU)の署名によって、環境分野や地盤工学のみならず、津波防災や自然再生エネルギーなどの幅広い分野の交流・研究開発がより活発化し、今後、両国間の防災対策技術の向上やエネルギー効率化技術の発展等も期待されます。

記

署名式概要

1. 日時 平成24年5月9日(水) 10:30~11:00
2. 場所 駐日ノルウェー大使館 アークティックホール (東京都港区南麻布5-12-2)
3. 出席者
 - ・国土交通省 室井大臣政務官、山縣港湾局長 他
 - ・ノルウェー王国 ギスケ貿易産業大臣、ウォルター駐日ノルウェー王国大使 他
 - ・独立行政法人港湾空港技術研究所 高橋理事長 他
 - ・ノルウェー地盤工学研究所 アンデルセン所長 他
4. 研究協力覚書の概要
 - 目的: 海岸工学及び海洋環境科学の分野において、NGIとPARIの技術提携を促進する。
 - 活動: 両研究所間において、文献の交換、会議又はセミナーの開催、専門家、研究者等の交流、講習会等の実施、報告書の出版、研究助成金の応募、研究及びコンサルティングに関するプロジェクト、共同技術開発等について協力する。定期活動として、過去の共同活動、将来の活動予定などに関する文書を毎年交換する。

問い合わせ先:

国土交通省 港湾局 産業港湾課 国際企画室 白井・千葉 03-5253-8111(内線 46465)
03-5253-8679(直通)
独立行政法人港湾空港技術研究所 企画課 松永・吉田 046-844-5040

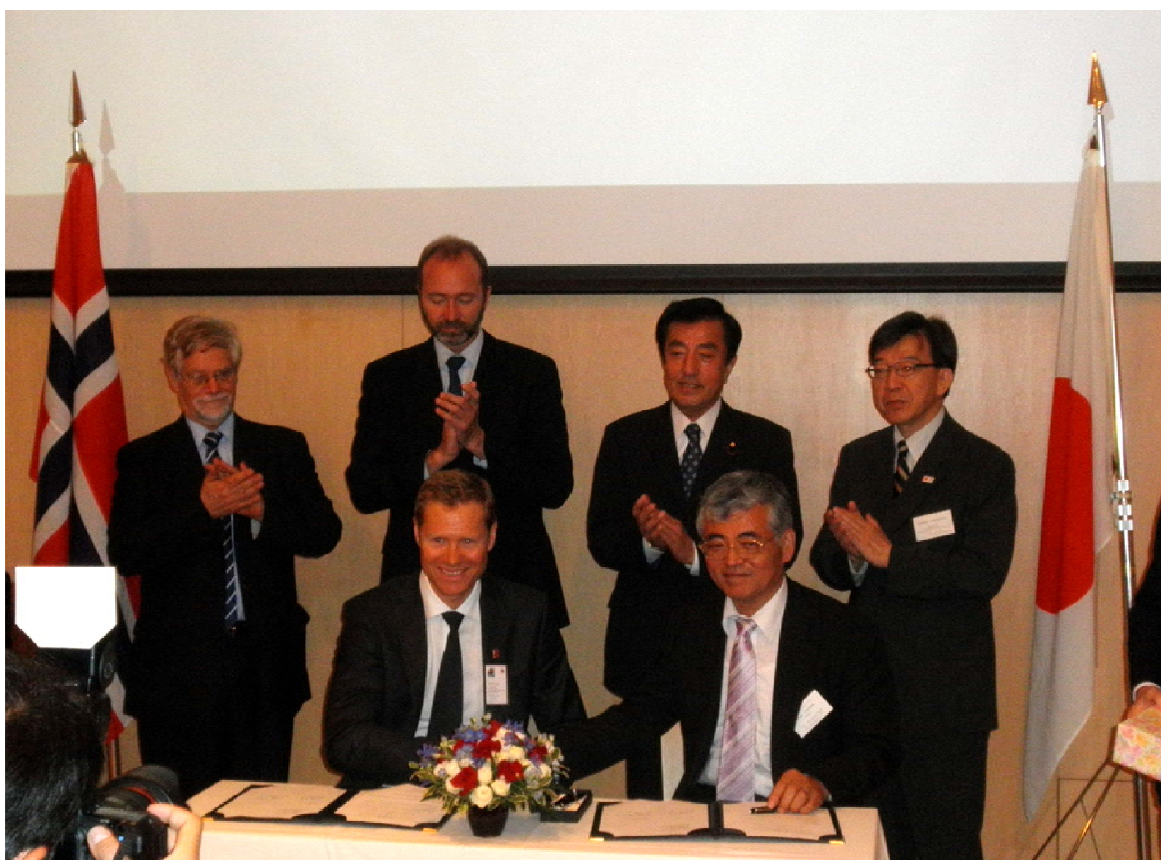
<署名式の様子>



ギスケ産業貿易大臣による祝辞



室井国土交通大臣政務官による祝辞



(後列左より)ウォルター大使、ギスケ大臣、室井政務官、山縣局長
(前列左より)アンデルセン所長、高橋理事長